横浜市記者発表資料



令和4年7月22日政策局政策課

あなたのアイデアが 海洋都市 を変える!

横浜·神戸·静岡 3都市共催

学生海洋ビジネスアイデア コンテスト 提案募集

横浜市では、「海洋都市横浜」を掲げ、都市の活性化や魅力づくりに取り組んでいます。

このたび、同じく海洋産業の振興等に向け取組を推進している神戸市、静岡市とともに、学生を対象とした「学生海洋ビジネスアイデア コンテスト」を実施します。

海を舞台に、<u>海が持つ課題等を解決し、ビジネスへの発展に繋がることが期待される取組のアイデ</u>ア<u>を募集</u>します。

開催概要 *詳細は添付リーフレット参照

< 対 象 > 全国の大学院・大学・短期大学・専門学校・高等専門学校・高等学校の学生

<募集期間> <u>令和4年7月22日(金)~10月30日(日)</u>

< 主 催 > 横浜市、神戸市、静岡市

< 共 催 > 海洋都市横浜うみ協議会、静岡市海洋産業クラスター協議会

<U R L>https://www.city.kobe.lg.jp/a47946/ocean/nurture/student/ideacontest2022.html

募集

7/22(金) ~ 10/30(日) 一次審査 (書類選考) 11 月下旬

最終審査

(公開プレセ^{*}ンテーション) **12月~1月頃** 表彰

(最優秀賞プレゼン発表) 3月頃

募集テーマ

①~④のテーマの中から1つ選び応募してください

_

①水産資源の確保

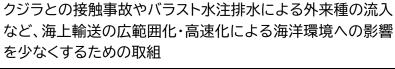
【課題テーマ】

サクラエビやいかなご等の漁獲量の減少、世界情勢に伴う水 産資源の販売価格の高騰に対するアイデアや、水産資源確保 のための取組(漁獲時の AI 活用や陸上養殖など)



SDGs14 海の豊かさを 守ろう

②海洋環境保全





14 %0fb56

③海洋資源・廃棄物の利活用

未利用又は低利用の水産物の活用や、海洋プラスチックなど の海洋に関連するごみを再利用・商品化するための取組



【自由テーマ】

④海を活用したビジネスアイデア

海洋に関わるテーマについて自由な発想で御提案ください。

最優秀賞 1組 賞金 10万円 優 秀 賞^{※1} 3組 賞金 5万円

入賞アイデアについては、各都市の広報や HP 等を通じて入賞者や提案内容を公表予定 ※1 一次審査通過者

昨年度の受賞アイデア

■最優秀賞アイデア

【受賞者】神戸大学 海洋政策科学部 海洋政策科学科 1 年 岩原 ほのかさん 水産大学校 食品科学科 1 年 高橋 杏弥さん

【テーマ】 水中ドローンで藻場の回復 <課題テーマ(横浜市)>

【概 要】

磯焼けは海洋環境において重大な問題であり、ウニや魚による食害や地球温暖化による気候変動などの要因により引き起こされている。

これを解決するために、水中ドローンを使用して、原因となる生物の間引き、案山子に見立てることによる植食性魚類の忌避、さらに藻場造成に役立てることを提案。

①ウニ拾い ②田植え ③案山子

そのほか、昨年度の受賞アイデアについては、下記 URL をご覧ください。 https://www.city.kobe.lg.jp/a47946/ocean/ideacontest2021-2.html

イベントに関する問い合わせ(共催3都市)

横浜市政策局政策課ss-kaiyotoshi@city.yokohama.lg.jpTEL:045-671-3206神戸市企画調整局政策課ocean@office.city.kobe.lg.jpTEL:078-322-5301静岡市経済局産業政策課sangyouseisaku@city.shizuoka.lg.jpTEL:054-354-2656

この記者発表は、神戸市、静岡市と同日に行っています。

お問合せ先

政策局政策課 担当課長 小林 和広 Tel 045-671-4172

【神戸・静岡・横浜】を変える!!

海のビジネスアイデア

2022年度 <神戸市・静岡市・横浜市共催>

学生海洋ビジネスアイデアコンテスト







課 題

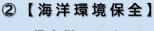
<課題テーマ><u>SDGs14</u> 海の豊かさを守ろう

①【水産資源の確保】

< 提案例 > サクラエビやいかなご等の漁獲量の減少、

世界情勢に伴う水産資源の販売価格の高騰に対するアイデアや、

水産資源確保のための取組(漁獲時のAI活用や陸上養殖など)



<提案例>クジラとの接触事故やバラスト水注排水による外来種の流入など、

海上輸送の広範囲化・高速化による海洋環境への影響を少なくするための取組

③ 【海洋資源・廃棄物の利活用】

<提案例>未利用又は低利用の水産物の活用や、

海洋プラスチックなどの海洋に関連するごみを再利用・商品化するための取組

<自由テーマ>

4) 海を活用したビジネスアイデア

課題テーマ以外の海を活用したビジネスアイデア

⇒海洋に関わるテーマについて、自由な発想でご提案ください!

①~④のうち<u>「1つ」テーマを選び、ご応募ください。</u>

全国の大学院・大学・短期大学・専門学校・高等専門学校・高等学校

の学生(※グループ・ゼミ・研究室単位の応募も可能)

2022年7月22日(金)~2022年10月30日(日)

最優秀賞 **1** 組 當金 10万円

3 組 5 万円 優秀賞 當金

主 催 神戸市・静岡市・横浜市

静岡市海洋産業クラスター協議会・海洋都市横浜うみ協議会

ocean@office.city.kobe.lg.jp TEL: 078-322-5301 問合せ先

> sangyouseisaku@city.shizuoka.lg.jp TEL: 054-354-2656

横浜市政策局政策部政策課







彰

表

募集期間

共 催

> 神戸市企画調整局政策課 静岡市経済局産業政策課

ss-kaiyotoshi@city.yokohama.lg.jp

TEL: 045-671-3206

2022年度 神戸市・静岡市・横浜市共催 『学生海洋ビジネスアイデアコンテスト 募集要領』

海洋に関するポテンシャルを引き出す、ビジネスアイデアを募集します!

◆応募資格:全国の大学院・大学・短期大学・専門学校・高等専門学校・高等学校の学生

※グループ・ゼミ・研究室単位の応募も可能です

※最終審査(12月~1月頃開催予定)、及び最優秀賞受賞者プレゼン発表(3月開催予定)

に参加できる学生(※グループの場合は、代表者のみの参加でも可能です) (日程が決定次第、HPへの掲載、及び事務局よりご連絡します。)

◆応募期間:2022年7月22日(金)~2022年10月30日(日)

◆応募方法

- ・課題テーマ(①~③)、または自由テーマ(④)の中から<u>「1つ」</u>テーマを選び、 応募をしてください。
- ・下記サイトからエントリーシートをダウンロードし、メールで送付してください。 URL: https://www.city.kobe.lg.jp/a47946/ocean/nurture/student/ideacontest2022.html

宛 先: ocean@office.city.kobe.lg.jp (神戸市企画調整局政策課)

- ・エントリーシートは、10ページ以内にまとめてください。
- ・使用言語は日本語(表中やイラスト等での英語の使用は可能)で記載してください。
- ・盗用、剽窃(ひょうせつ)とみなされる行為が無いよう、他のアイデアやデータを参考にする場合は、 出典を明記してください。

◆審査の流れ

一次審查(書類選考)

- ・①~④のテーマより4組を選定します。(※各テーマから1組ずつ選定されるとは限りません。)
- ・選考結果は、11月下旬までに連絡先のメールアドレスに直接通知します。

最終審査(公開プレゼンテーション)

- ・12月~1月頃開催予定の横浜市主催のイベントにて、 「公開プレゼンテーション」による審査を実施する予定です。
- ・審査員による審議で優秀賞、最優秀賞を決定します。

最優秀賞受賞者プレゼン発表

- ・最優秀受賞者には、3月開催予定の静岡市主催のイベントにて、「プレゼン発表」をして頂く予定です。
- ・静岡市内会場までの交通費等を補助予定です。(上限あり)

◆表彰

· 最優秀賞 : **1組 賞金 10**万円

·優秀賞 : **3組 賞金** 5万円

※各都市の広報やHP等を通じて入賞者や提案内容を公表する予定です。

◆注意事項

- ・著作権等の法的保護を受けられる情報については、あらかじめ自らの費用と責任において対策を講じた上で、 一般に公表しても差し支えのない内容のものを提出してください。
- ・応募されたビジネスアイデアや最終審査等の様子は、各都市のHP等において公開されることがありますので、 あらかじめご了承ください。エントリーシートに本人確認欄を設けており、未成年の場合は保護者の同意も 必要になります。同意頂けない場合は、最終審査等に参加頂けない場合もあります。
- ・申込内容に関する秘密事項等の取扱いについては、申込者の責任となります。
- ・参加者の個人情報等の取り扱いには十分注意し、3都市で共有することをご了承ください。
- ・審査内容は公表いたしません。
- ・コンテストで入賞しても、実現を保証するものではありません。